

障害学生支援室は2014年12月3日と10日の2回にわたり、パソコンノートテイク講座を実施しました。

パソコンノートテイクとは、聴覚障害のある方への情報保障の手段の一つで、パソコンの文字入力を利用してその場の音情報を伝えるものです。

聴覚障害を持つ学生さんから要望があった場合に備え、参加者を募集したところ、約30名の学生が参加しました。今後は、練習会などを開催して、今回の参加学生を軸にピアサポーターの養成を行う計画です。

